

7月9日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Aug)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,255.7	16.065	846.5	948.0
High	1,266.9	16.260	862.1	962.8
Low	1,255.7	16.055	846.4	947.7
Settlement	1,259.6	16.139	853.5	954.7
Change	3.8	0.070	4.9	7.1
AFP	0.80 - 0.90	0.037 - 0.040	3.00 - 4.00	-7.00 - -5.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,262.60	1,262.05
Silver	16.205	
Platinum	857.00	849.00
Palladium	962.00	965.00

Source: LBMA/LPPM

コメント

Precious Metals

ゴールドは小幅下落、シルバー・プラチナ・パラジウムはほぼ横ばいとなった。欧州時間はドルが対ユーロで弱含む中でゴールド上昇し、2週間ぶりの高値\$1265/ozを付けた。シルバーはゴールドと同様の値動きとなり、高値\$16.22/ozを付けた。プラチナ・パラジウムはリスクオンムードとなる中で株高にサポートされて堅調に推移した。米国時間はドル高基調の中で、貴金属全般下落した。アジア時間開始時はゴールド\$1258/oz、シルバー\$16.10/oz、プラチナ\$850/oz、パラジウム\$959/oz近辺をつけている。

FX:

ドルは上昇。欧州時間は先週の雇用統計の結果賃金インフレが上昇していない事を受けてFRBの利上げ加速観測が後退し、ユーロ強含む中でドル指数は下落。一時94を下回り、3週間ぶり安値93.732まで下落した。米国時間はドラギECB総裁が「少なくとも2019年夏まで金利を据え置くと予想」等の見解を示した事と、英国のジョンソン外相がデービスEU離脱担当相に続き辞任し、英政局不安が高まった事を受けてドル強含んだ。加えて、米株高・利回り上昇のリスクオンムードとなった事もドルを後押しする要因となった。ドル/円終値は110.86、ユーロ/ドル終値は1.1753。

7月9日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA			6月 卸売物価指数 前 0.5% 予 0.2%	6月 消費者物価指数 前 0.2% 予 0.2%	7月 ミシガン大学消費者態度指数 前 98.2 予 98.0
				前週分 新規失業保険申請件数 前 23.1万件 予 22.6万件	
Asia	JP 5月 国際収支・貿易収支 前 5738億円 予 -4831億円	CH 6月 消費者物価指数 前 1.8% 予 1.9%	JP 5月 機械受注 前 10.1% 予 -5.0%		CH 6月 貿易収支 前 249.2億ドル 予 272.2億ドル
	JP 黒田東彦日銀総裁発言	CH 6月 生産者物価指数 前 4.1% 予 4.5%			
Europe	EU ドラギECB総裁発言	英 5月 鉱工業生産指数 前 -0.8% 予 0.5%	EU ドラギECB総裁発言	独 6月 消費者物価指数 前 0.1% 予 0.1%	
		英 5月 製造業生産指数 前 -1.4% 予 0.8%	英 カーニーBOE総裁発言	EU 5月 鉱工業生産 前 -0.9% 予 1.2%	
		EU 7月 ZEW景況感調査 前 -12.6			

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2018/7/3	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	26.2	616.9	2,612.2	1,471.0
Short	16.8	424.1	2,638.2	580.0
Net	9.3	192.8	-26.0	891.0
Change	-0.2	-52.4	-58.8	20.1

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。